

## 環境デューデリジェンス特集

M&A・事業承継における環境リスクを”見える化”。  
ランドソリューションの環境DDをご紹介します！

**デューデリジェンス(DD)**とは、M&A(企業買収・合併)や事業譲渡・承継の際に必要なリスク調査です。財務や法務、ビジネスに関し対象企業が抱える潜在的リスク等について、主に買い手側企業様からのご依頼で実施します。

**環境DD**は、製造業の事業場など、特に環境面でのリスクが懸念される場合に、必要に応じて実施されるものです。近年では、ステークホルダーからの要求や環境リスクのりカバー費用が高額化していることもあり、ほぼ必須化しています。

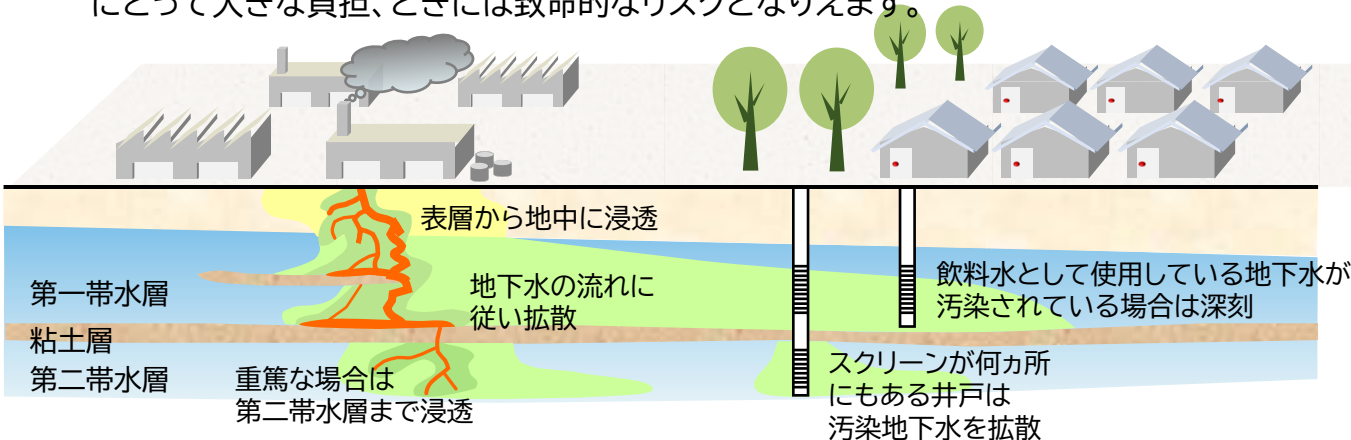
### デューデリジェンス(DD)

必須項目			必要に応じて実施			
財務DD	法務DD	ビジネスDD	<b>環境DD</b>	人事DD	人権DD	ITDD

## なぜ環境DDが必要なのか

環境DDの目的は、M&A取引後に重大な環境債務が判明することを防ぎ、買い手企業のリスクを軽減することです。

特に土壌・地下水汚染はM&A時点では表面化しにくいいため、施設の建て替えや工場敷地の売却等を行う**数年後に法律に定める調査契機等により表面化**するケースが多く、企業にとって大きな負担、ときには致命的なリスクとなりえます。



環境債務が表面化したときにコストが多くなる  
ケースが多いのが**土壌・地下水汚染**です。

# 土壌汚染リスク定量評価

ランドソリューションの環境DDでは、最も重要であると考えられる土壌汚染リスクを独自のシステムを使用して**定量化**します。実際に土を採取・分析することなく、完全浄化や封じ込め、舗装など対策工事の**想定コスト**を算出します。

## 想定コスト算出

- ①完全浄化  
(掘削除去・原位置浄化)
- ②封じ込め(遮水工)
- ③舗装

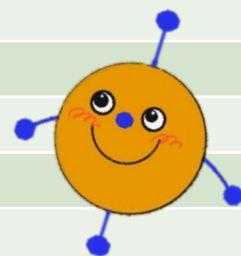
※想定対策コスト幅と  
想定ピンポイント値

回答例 [千円]	完全浄化	封じ込め	舗装
想定対策コスト幅	100,000~ 200,000	20,000~ 50,000	~5,000
想定対策額	140,000	35,000	3,000

## 環境DD評価項目

専門である土壌汚染リスクの定量評価のほか、各項目について関連法令に基づくリスクの有無評価(**定性評価**)が可能です。

評価項目	関連法令
土壌・地下水汚染	土壌汚染対策法、地方公共団体における条例
水質・大気	水質汚濁防止法、下水道法、大気汚染防止法
廃棄物	廃棄物処理法
騒音・振動	騒音規制法、振動規制法
PCB	PCB特措法
アスベスト	労働安全衛生法(石綿障害予防規則)



## 環境DD標準スケジュール

資料ご提供後、概ね3~4  
週間で中間報告。  
4~5週間で最終報告さ  
せていただいております。

	1W	2W	3W	4W	5W
資料解析	→				
サイトビジット		→			
中間評価			→		
最終評価				→	



海外案件も対応可能です！各国法令を踏まえた評価を実施いたします。

M&Aをご検討されている皆様、M&Aアドバイザー、弁護士・会計士・税理士の先生方、まずはお気軽にご相談ください！

## ランドソリューション株式会社

本社 TEL:03-5412-6700  
大阪事務所 TEL:06-6220-1377  
名古屋事務所 TEL:052-203-2852

<https://www.landsolution.co.jp/>